

“慰めのおとずれ”

アドベント第一週
2013/12/1



なぜクリスマスが起こったのか？

- 「クリスマス」とは、神が人となり、私たち人間の世界に生まれ、生き、死なれた事実
- 神が人となられることで成し遂げられたのは
 - － 神の思いを人間に知らせる
 - － 神の御本性（ほんせい）を人間に知らせる
 - － 人間を罪から救い、関係を回復する
 - － これらすべてを人間に分かる方法で実行された
- 神が私たちに近づいて下さった



クリスマスは慰めのおとずれ

- 神は私たちの悲しみや痛みをご存じである
 - ー 神は悲しみや痛みの創造主である
 - ー 人間の感情は神に「似せて」造られた結果である
- それならなぜ飢餓や戦争，自然災害がなくならないのか？
 - ー それらの原因はみな人間にある
- 神は私たちの悲しみを慰めるために，人となられた
 - ー クリスマスは慰めである



慰める方法は？

- 共に悲しむ（共感する）

 - － 共感されていると思われなければ意味がない

- 悲しみの原因を解決する

- 悲しみに意味を見出す



共感し、解決されたイエス・キリスト

■ 群衆を見て

– 「イエスは舟から上がり、大勢の群衆を見て深く憐れみ、その中の病人をいやされた。」マタイ14:14

■ 盲人に対して

– 「イエスが深く憐れんで、その目に触れられると、盲人たちはすぐ見えるようになり、イエスに従った。」マタイ20:34

■ 空腹の人たちに

– 「群衆がかわいそうだ。もう三日もわたしと一緒にいるのに、食べ物がない。空腹のまま解散させたくはない。途中で疲れきってしまうかもしれない。」マタイ15:32

■ 重い皮膚病者に

– イエスが深く憐れんで、手を差し伸べてその人に触れ、「よろしい。清くなれ」と言われると、たちまち重い皮膚病は去り、その人は清くなった。マルコ14:12



父なる神の共感

■ おそらく人間にとって最も辛く悲しい体験である、我が子を失うという出来事を、神自らが体験された

— 「わたしたちが神を愛したのではなく、神がわたしたちを愛して、わたしたちの罪を償ういけにえとして、御子をお遣わしになりました。ここに愛があります。」 ヨハネの手紙一 4:10

— 我が子を失ったベツレヘムの母たちの思いにも共感された



悲しみに意味を与えられた

- 無意味な悲しみではなく、意味のある苦しい体験（試練）となった
 - 「あなたがたの信仰は、その試練によって本物と証明され、火で精錬されながらも朽ちるほかない金よりはるかに尊くて…」ペトロの手紙一1:7
- イエス・キリスト御自身が試練に遭われた
 - 「事実、御自身、試練を受けて苦しまれたからこそ、試練を受けている人たちを助けることがおできになるのです。」ヘブライ2:18
 - 「わたしについて来たい者は、自分を捨て、自分の十字架を背負って、わたしに従ってください。」マタイ16:24



究極の慰め

- 人類の悲しみ痛みの根源である罪の解決
 - 「わたしたちはこの御子において、**その血によって贖われ、罪を赦されました。**これは、神の豊かな恵みによるものです。」 エフェソ1:7
- 最大の悲しみである死の無力化
 - 「神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。独り子を信じる者が一人も滅びないで、**永遠の命を得るためである。**」ヨハネ福音書3:16



「こうして、主のもとから
慰めの時が訪れ、主はあなた
がたのために前もって決
めておられた、メシアであ
るイエスを遣わしてくださ
るのです。」使徒3:20



1

たがいによるこび

互いに喜び 過ごせこの日

たみ
悩める民をば 救うために

みこ
御子なるキリスト

あまくだ
天降りぬ

折り返し

ああ うれしく楽しきおとずれ！

なぐさ

ああ 慰めのおとずれ！

2

まきびと
羊を守る 牧人にも

あめ つか
天なる使いは もたらしけり

おとず
世にもたぐいなき 良き訪れ

折り返し

ああ うれしく楽しきおとずれ！

なぐさ

ああ 慰めのおとずれ！

3

おとめ
処女マリヤをば 母となして

あらわ
現れたまいし みどり子こそ

あがな ぬし な きみ
贖い主なれ 汝が君なれ

折り返し

ああ うれしく楽しきおとずれ！

なぐさ

ああ 慰めのおとずれ！

4

互いに親しみ ^{した} 過ごせこの日

御神の愛をば ^{みかみ} 歌え共に

主にある兄弟 姉妹たちよ

折り返し

ああ うれしく楽しきおとずれ！

なぐさ

ああ 慰めのおとずれ！